



1 学期末授業参観終わる

7月3日（金）、1学期末授業参観、並びに学級懇談を行いました。保護者の皆様には、ご多用の中、お越しいただき、大変ありがとうございました。

1年生は国語「おむすびころりん」、2・3年生は「人権をテーマにしたもの」、4年生は社会「都道府県の特徴」、5年生は国語「同じ読み方の漢字」、6年生は社会「聖徳太子の死後以降の国づくり」についての学習でした。

学年の学習に応じ、“先生の話真剣に聴く姿”“調べ学習に励む姿”“先生の問いに自分なりの考えを発言しようとする姿”がこの日も見受けられ、子どもたちの頑張りが、保護者の皆様にきっと伝わったことでしょう。



みんなで確認したインターネットのトリセツ

～人権教育講座～

この日は、人権教育講座も開催いたしました。講師に大分県人権問題講師団の進美保子先生をお招きし、『いっしょに確認しよう ネットのトリセツ』をテーマに、保護者対象にご講演いただきました。そして、今後ネット利用が増えていくであろう5・6年生も参加しました。

お話の中では、ネットで誹謗中傷され、自ら命を絶ってしまったという事例を挙げながら、“ネットで一度発信したことは、消えることはない”“匿名で誹謗中傷したつもりでも、誰か誹謗中傷したのかかわかるようになっていく”“自分の行動が誰かの人生を傷つけてしまうかもしれない”“自宅の玄関前で、大声で話せないようなことは、ネットに載せてはいけない”と、力強くお話してくださいました。

今やネットは、我々の生活と切っても切れないもの



となっています。ネットは便利です。しかし、進先生のお話にもあったように、使い方によっては、人を傷つけ傷つけられるものになってしまいます。

ネットを使うからには、ルールを守り、誰にとっても安心・安全なものにしていくことが大切です。

せっかくの機会です。「我が子はどれくらいの時間、ネットを利用しているのか」「どのような利用の仕方をしているのか」等、今一度ネットの利用状況を親子で確認し、よりよい使い方を共有していただきたいと思います。

ご講演の後、進先生と校長室でお話ししました。進先生は、開口一番、「子どもたちの聴く姿が素晴らしいですね!」「積極的に聴いてくれていました!」と、大変うれしそうにおっしゃってくださいました。人権教育講座でも、本校自慢の“子どもたちの聴く姿勢のすばらしさ”が発揮されていました。

また、講演終了後、進先生の横を通って教室に戻ろうとする際、進先生に、「ありがとうございました!」と、自ら進んでお礼を伝える子どもの姿もありました。当たり前前のことが当たり前前にできる、さすが北杵築っ子です。

願いのこもった手作りのキーホルダー

7月は『社会を明るくする運動』の強調月間です。この期間に合わせ、7月6日（月）、更生保護女性会杵築分区代表の方が来校し、1年生にキーホルダーをプレゼントしてくださいました。このキーホルダーは、更生保護のマスコットキャラクターであるペンギン（ホゴちゃん）の絵があしらわれた手作りのものです。

子どもたちの健全な成長を願う更生保護女性会杵築分区の皆様の気持ちが込められた素敵なホルダーです。ありがとうございました。

いよいよ夏休み

終業式を迎えました。本日までの約4か月間、「自ら気づき 考え挑戦し ともに高め合う 北杵築っ子の育成」を学校教育目標に据え、さまざまな取組を行ってまいりました。この通信でお知らせしてきたように、自らの気づきをもとに、学級・学校をよりよいものにしていこうと、考え挑戦する子どもたちの姿のみならず、自身の課題にも目を向け、より高みをめざそうとする姿も見受けられた1学期でした。

さて、明日から夏休みが始まります。子どもたちはおうちでの生活が中心となりますが、ご家庭でも、子どもが自ら気づき、考え挑戦していけるよう、指示は最小限に控え、子どもに考えさせ、任せる姿勢や待つ姿勢を、ぜひ大事にしていきたいと思います。

そして、学校から出された夏休みの生活のきまりを守りながら、充実した夏休みを過ごしてほしいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、1学期、本校の教育活動に多大なご支援・ご協力を賜り、大変ありがとうございました。